



新宮中CSだより

校訓【自主・創造・敬愛】



令和3年10月15日 No.6
新宮町立新宮中学校
生徒数 952名

1年生	2年生	3年生
327名	314名	311名

■ 「総合ウィーク」の取組

緊急事態宣言の発令に伴い延長になっていた「総合ウィーク」の取組を、10月4・5日の2日間、全学年で実施しました。

1学年では「新宮町未来計画」をテーマに、防災や商業、観光などの様々な観点から新宮町の未来について考えました。地域の方々のお話をうかがったり、調べ学習を通してグループごとにまとめをしたりしました。後日、ポスターセッションを行い、グループごとの学習内容を交流する予定です。

2学年では「職業人に学ぶ」をテーマに、様々な職種の方からのお話をうかがいました。その中で、働くことや学ぶことの意義についていろいろと考えました。また、マナー講座では自分が成長していく中で大事にしなければならない「あいさつ」や「姿勢」「感謝の気持ち」等について詳しく教えていただきました。



3学年では「自分の進路を見出そう」をテーマに高校の先生方に来校していただき、出前授業を行いました。校種や教科別に授業をしていただくことで、高等学校での学習内容や方法について知ることができました。また、高校の先生からの講話の中では、自分の未来のためには、志をもってこれからの中学校生活をより充実させていくことが大切だということを教えていただきました。



例年は、この機会にフィールド・ワークをしたり、職業体験学習を行ったりしていました。しかし、今年は生徒たちの安全・安心を考慮し、感染症防止対策を十分に行った上で、規模を縮小したりオンライン配信を活用したりしながら実施してきました。そのような中でも生徒たちは2日間、それぞれの活動に熱心に取り組み、たくさんのことを学ぶことができました。この経験が今後の学校生活の中にも生きていくものと思われれます。

■ いじめゼロの取組

新宮中学校区では、小・中学校が連携して「いじめゼロ宣言」の取組を行っています。「いじめゼロ」とは、教

職員や地域による「いじめ見逃しゼロ」、保護者による「我が子のいじめゼロ」、そして生徒自身による「いじめ見過ごしゼロ」を意味しています。今年もそれぞれ学級ごとのスローガンを漢字一字で表現し、みんなが安心して生活できるような学級・学校づくりをめざしています。



本校では現在、感染症等のあらゆる危機に備えタブレットを持ち帰らせています。実際にタブレットを使っているオンライン学習は、生徒自身の学習意欲の向上や基礎学力の充実にも役立っています。タブレットはとても機能的で便利な道具です。

その一方で、子どもたちが不正にログインしたりチャット機能を悪用したりして陰湿な「いじめ」に使われた学校もあります。このようなことが起きうるということを見逃したり見過ごしたりしていたことも、この現象が起きた要因の一つだと考えられます。本校でも、タブレット使用の際のルールやモラルの徹底を図りながら、地域や家庭と連携し「いじめゼロ」の取組を充実させていきたいと思っています。

10・11月の主な行事予定

10月23日(土)	第75回体育会(無観客で実施) *雨天順延
25日(月)	振替休日
26日(火)	*体育会予備日のため弁当が必要です。
11月11日(木) ~12日(金)	期末考査
13日(土)	土曜授業(CS教育の日)
25日(木)~	教育相談(全学年)

※ 本年度は、感染症対策のため、廃品回収は実施しないことになっています。